「櫛田川・佐奈川・西南海岸」の現場からの便り

櫛田川通信

国土交通省 中部地方整備局
三重河川国道事務所
櫛田川出張所
第１７号
平成２５年２月発行

1. 櫛田川・佐奈川・西南海岸の工事箇所です！

①堤防の除草や施設の維持作業を行っています

施工場所は、国が管理している区間の全域にわたっていますが、そのなかの具体的な作業内容を紹介します。

【樋門改修】
干満や津波による水位上昇の際に、自動で逆流を防ぐことができる、フラップゲートを中村排水樋管に設置しています。

【樹木伐採】
河川の流下阻害になっている樹木・竹林を伐採しています。今年度は、松阪多気橋の上流側で伐採を行っています。

多気町佐伯中地先

⑧海岸堤防を補強しています！

老朽化した堤防を補強しています。施工に伴い樋門の前面を作り直しています。

松阪市柿木原町地先

海の中に工事用の道路を設置して作業を行っていますが、川の部分については橋にすることで、水の流れを妨げないようにしています。

樋門のゲートは、工場で製作し、適切な形状に出来ているかを確認の上、現地に搬入しています。

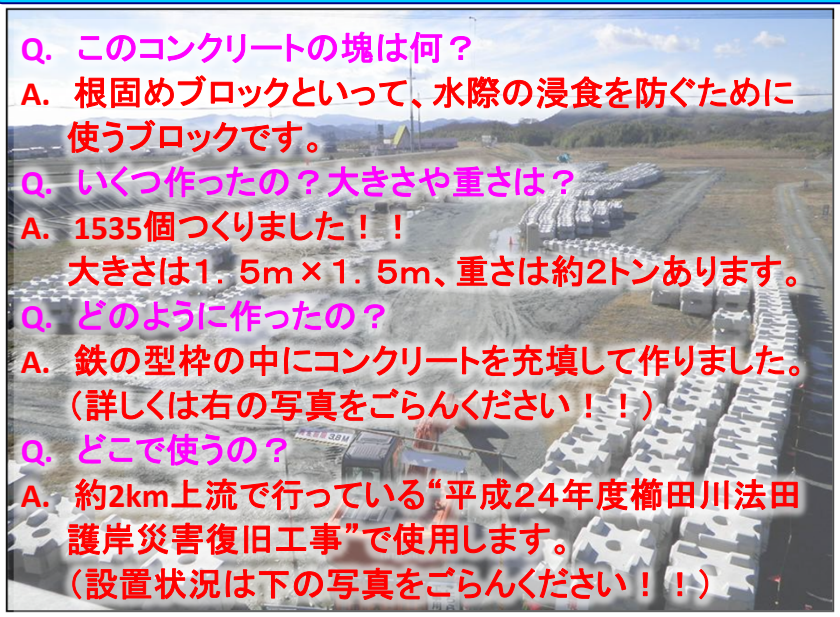
工事一覧表

① 平成２３年度　櫛田川堤防維持管理工事
② 平成２４年度　櫛田川法田護岸災害復旧工事
③ 平成２４年度　櫛田川下七見護岸災害復旧工事
④ 平成２４年度　櫛田川新屋敷護岸災害復旧工事
⑤ 平成２４年度　櫛田川櫛田及び西山護岸災害復旧工事
⑥ 平成２４年度　櫛田川西黒部築堤護岸工事
⑦ 平成２３年度　西南海岸松名瀬工区堤防工事
⑧ 平成２４年度　伊勢湾西南海岸松名瀬工区堤防工事

（H25.2.28 現在）

2. 法田護岸災害復旧工事のコレって何でしょう??

櫛田橋の上流で作っていた沢山のコンクリートの塊・・・ 目にされた方も多いのでは？



Q. このコンクリートの塊は何？
A. 根固めブロックといって、水際の浸食を防ぐために使うブロックです。
Q. いくつ作ったの？大きさや重さは？
A. 1535個つくりました！！
大きさは1．5m×1．5m、重さは約2トンあります。
Q. どのように作ったの？
A. 鉄の型枠の中にコンクリートを充填して作りました。
（詳しくは右の写真をごらんください！！）
Q. どこで使うの？
A. 約2km上流で行っている“平成24年度櫛田川法田護岸災害復旧工事”で使用します。
（設置状況は下の写真をごらんください！！）

型枠にコンクリートを流し込んでブロックをつくります。

現場へ運搬

型枠を外します。

現場にクレーンを使って据え付けます。

ブロック同士を接続することで、流れに対する強度を強めています！！

3. 新たに量水標を4箇所設置しました！

松阪市・多気町消防団の方々からの要望を受け、櫛田川および佐奈川の各2箇所に、新たに量水標を設置しました。設置にあたっては、消防団や多気町役場の方に立ち会って頂き、実際に水位確認する際の方法を踏まえて、設置場所や量水標の目盛りの値などを決定しました。

昨年度も量水標を3箇所設置しており、あわせて7箇所で地域の水位状況が把握できるようになりました。

佐奈川（多気町仁田地先：落合橋）

櫛田川（松阪市東久保町地先：大平橋）

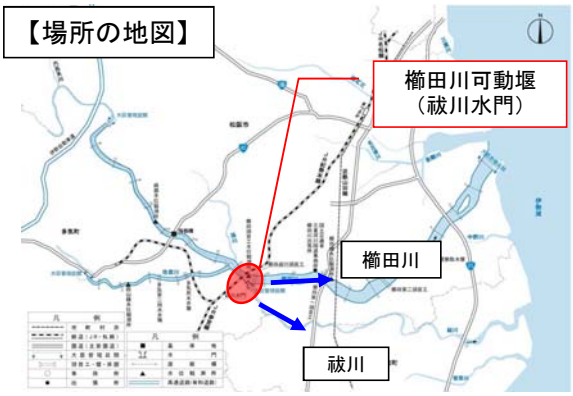
櫛田川（松阪市魚見町地先：ラグビー場）

佐奈川（多気町五佐奈地先：大峯橋）

4. 櫛田可動堰の保守点検と祓川水門のゲート補修を実施しました！

JR櫛田川橋梁の下流に位置する、櫛田川可動堰の定期点検を行いました。通常は出水の際のみゲート操作を行いますが、その時は水の勢いが強く点検ができません。そこで、ゲートを動かさない通常点検の他に、1年に1度平常時に実際にゲートを動かし、ゲートの動作状況や水面下の構造物に異常がないか等を確認しています。

【場所の地図】



動力を伝達する歯車の損傷状況を確認しています。

そのほかにも、油量のチェックやケーブル損傷の有無、水密性を確保するためのゴムの状況など、多岐にわたる点検を実施することで、可動堰が適切に機能するよう努めています。

点検時はゲート操作（開放）を行う為、上流の水位が低下します。この間は、普段は水中となるところに入って、護岸の状況を確認したり、ゴミを撤去することができます。

通常は水面下にある川底が見えています。

祓川水門の前に貯まったゴミを撤去しました！！

可動堰の点検と同時に、隣接する祓川水門のゲート補修をおこなっています。作業内容は、ゲートの塗装および巻上げ機械やワイヤーケーブルの交換になります。
祓川に程よい量の水が流れるようにするため、6門あるゲートを3門づつに分けて作業しています。

【上流側】

塗装するゲートは、取り外して工場で作業を行っています。
3門づつ、2回に分けて作業をおこなっています。

【下流側】

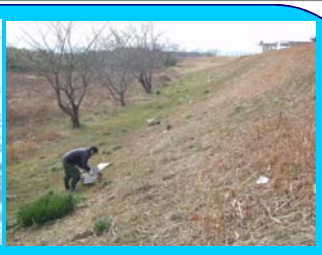
取り外したゲートのところから、出水時に大量の水が流れないよう、下流側に鋼製の板を設置して水路を閉鎖しています。

ゲートを上下に動かす機械を交換しています。
まずは、古い機械を取り外して・・・

ゲートはクレーンを使って撤去し、工場に持ち帰ります。
慎重に、慎重に・・・

5. 河川愛護モニター活動に同行しました！

２月１４日（木）、櫛田川出張所職員が河川愛護モニターの安達様と一緒に活動区域を巡回させて頂きました。
この区域はゴミの不法投棄が非常に多く、住民の方々が頑張って清掃活動をしてもまた投棄を繰り返されてしまう状況とその有効な予防策が無い事を嘆いておられました。
また、市町のゴミ収集で回収してもらえるゴミをわざわざ捨てに来る人の考えが分からないとも言われておりました。
ご家庭の飲料水にも使われている櫛田川の水を汚してしまうゴミの不法投棄はとても悲しい行為です。
ゴミの無い美しい川づくりにご協力をお願い致します！！



１時間余りの巡回で、90ℓのゴミ袋6個分以上の様々なゴミを回収しました！

※河川愛護モニター活動とは、決められた活動区域で、日常生活の範囲内で知り得た河川に関する情報などを伝えて頂く活動です。
※安達様の活動区域は、櫛田川左岸側の大平橋から櫛田橋の間です。 ※左岸 ＝ 上流側から下流側を見た時に、左側を左岸と言います。

6. 伐採木の無料配付を行います！

昨年度の無料配布では数多くの方々が来場され、好評のうちに全て引き取って頂きました。
少量ではありますが、今年度も工事で伐採した樹木の無料配布を行います。配布を希望される方は、
事前に櫛田川出張所（電話：0598-28-2265）までお問い合わせ下さい！
なお、配布は先着順とさせて頂き、伐採木が無くなり次第終了となります。
今回の伐採木は全て広葉樹です！！風呂やストーブの薪などにご活用ください！！！

・伐採木は、概ね60cm～1m程度の長さに切断しています。
・総量は軽トラック10台分ほどです。
・積み込み、運搬は、配布希望者様にてお願いいたします。

外出先での河川情報等のご確認は、
以下の各モバイルサイトをご利用ください！

三重河川国道事務所 モバイルサイト
【URL】
http://www.cbr.mlit.go.jp/mie/m/
【QRコード】

国土交通省 リアルタイム川の防災情報
【URL】
http://i.river.go.jp/
【QRコード】

所在地

櫛田橋より上流側の堤防沿いにあります。

ご意見・ご要望は、
こちらまでお寄せ下さい！

国土交通省 中部地方整備局
三重河川国道事務所 櫛田川出張所
〒515-0205　松阪市豊原町１３４１－１
（tel）　0598-28-2265
（fax）　0598-28-6798

国土交通省